

-般社団法人日本クラシック音楽事業協会

2016年1月31日発行 第11号 (季刊·毎年1、4、7、10月発行) 発行人:関田正幸 編集人:徳永英樹

141-0031 東京都品川区西五反田8-1-1鈴友ビル4F TEL 03-5719-7601 FAX 03-5719-7603 E-mail info@classic.or.jp http://www.classic.or.jp/



新年明けましておめでとうございます。

今年は例年になく暖かな年明けとなりました。

一部の大企業の好景気が喧伝されてはいますが、さて、クラシック音楽を生業としている私たちにも同じように暖かな風が 吹いてくれる年となるでしょうか。いかなる風の吹き回しであろうとも、今年も、協会に結集する皆様と手を携えて、音楽文 化の人間社会に果たす役割を訴えながら、この大切な事業に取り組んでまいりたいと思います。

開催まで五年を切った東京オリンピック・パラリンピックについては、その文化プログラムに、専門家集団であるわが協会の 参加を実現したいと、現在、関係する諸団体と協議を進めております。そして、文化芸術推進フォーラムに結集する音楽、伝統 芸能、美術、映画などの皆さんとともに「オリンピックまでに文化省創設を!」という運動をいっそう強めていかなければなり ません。

協会の事業活動では、子ども青少年クラシック音楽普及事業を始め、会員研修会、経営懇談会、人材育成事業、関西会員との連携強化会議など、一つ 一つの事業を成功させてゆきたいと思います。

また、会員制度の制度改革を急ぎ、懸案である「会員の要求に応えられる協会」づくりに全力で取り組む年としたいと決意を新たにしております。 会員の皆様には、「全員野球」のスローガンのもと、こうした協会活動への積極的なご参加とご協力をお願い申し上げ年頭のご挨拶と致します。

2016年元日

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 会長 関田 正幸

平成28年新年会 開催報告

----1月15日 東京オペラシティビル18F イーストキャラバン:

平成28年の新年会が、1月15日、初台の東京オペラ シティタワー 18F イーストキャラバンにて開催されま した。新年会には正会員・賛助会員の皆様、役員各 位の総勢100名以上のご出席をいただき盛大に開催 されました。関田会長による新年の挨拶では、社会経 済の発展には文化の力が重要、文化立国日本を目指し て会員と力を併せて取り組みたいとの挨拶がなされ、 続いて来賓挨拶として、経済産業省メディア・コンテン



ツ課伊藤課長補佐より祝辞が述べられました。景気は段々と上向きにあり、肌身に感じるまでは今一歩というところ。景気が良 くなると余暇時間の増加につながる。余暇時間の充実に向け文化団体への期待は大きい他、クラシック音楽のニーズは確実に あるので、産業として成立させる事が重要であるとの激励をいただきました。

乾杯はとてもお元気なお姿で登場された世界的ピアニストで本会顧問の中村紘子様のご発声により開会となりました。中村 紘子様からは、ここ最近クラシック音楽が社会より忘れ去られているのではないか、ラグビーの五郎丸選手やフィギュアスケー トの羽生選手を例に挙げ、クラシック界にも元気な力が必要。その実現には一人の力では弱く、本日ここに集う仲間とともに、ク ラシック音楽界の更なる発展を期待したいとのご発声により、業界の発展と飛躍に向けて皆様にご唱和いただきました。

又、新年会では会員のご協力により所属アーティストの演奏で新年らしい華が添えられました。



Topics

平成27年度 情報収集発信事業 公開講座

第2回「クラシック・コンサート制作 基礎講座」今年も開催

一昨年の夏、大好評を博した公開講座「クラシック・コンサート制作 基礎講座」が今年も開催されます。全国でも始めてのクラシック・コンサート制作に特化した公開講座、前回は定員を上回る申込みがあり、業界を目指す学生やコンサート制作に携わる新人やアマチュア活動の専門家等、多くのご参加をいただきました。業界の最前線で活躍するプロデューサーが一同に会し、コンサート制作に係わるノウハウを一挙に大公開します。

今回は装いも新たに、クラシック音楽界の過去と現在、コンサート制作の実務(アーティスト・マネジメント、制作実務、広報宣伝)等、実践に則した10時間以上のカリキュラム構成。講座の最後に講師総当たりで行うパネルディスカッションは必見の価値あり。

濃密な二日間の集中講座、新人研修や、コンサート制作に興味あるクラシックファンの皆様等に是非ご案内下さい。

期 日 平成28年3月12日(土)~13日(日)

会 場 昭和音楽大学北校舎 ラ・サーラ・スカラ

お申込・詳細は協会ウェブサイトへ http://www.classic.or.jp

第2回経営懇談会が開催

11月10日、協会事務局会議室にて第2回経営懇談会が開催されました。今回のテーマは「激減するクラシックファンをどう拡大するか~宣伝の現状と費用対効果~」と題し、会員各社11名の方々が参加されました。

全国のクラシックコンサート開催データを集計すると、邦人公演はここ10年で微増している一方、地方での来日アーティストによる公演が減少し、全体の市場規模は縮小していることが判明しています。このような現状の中、各社がどのように苦慮しながら宣伝・販売に努めているか、互いに忌憚のない意見交換を行いました。従来通りの広報を続けていても10年前に比べて券売の手ごたえが確実に落ちているとの嘆きには、参加者から共感の声があがりました。一方で会員向けメールマガジンや会報等は工夫次第でファンの囲い込みに有効である事、海外ではポスター、チラシ、フリーペーパー等方法はアナログでも情報が充実していること、など興味深い事例の報告もありました。

今後も引き続き、協会の加盟各社の経営者及び経営幹部の皆様を対象に、会員経営者間の情報交換と連携に向けた経営懇談会を開催します。第3回は「業界スタッフの就労環境について―その環境と待遇 ~より優秀な人材を迎える為に~」をテーマに、2月5日に開催します。

第1回ホール部会が開催

1月12日に、東急文化村会議室にて平成27年度第1回ホール部会を開催しました。ホールに加え音楽事務所の会員も含め、計14名が参加し、「クラシック公演に関するインバウンド需要への対応について」情報交換を行いました。日本を訪れる訪日外国人客数は年々増加し、2015年には史上最高の1600万人を突破、今後も2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて更に増加することが見込まれます。こうしたインバウンド需要の高まりに対し、文化施設としていかに対応するか、まずは現状を互いに共有することから始めました。部会参加ホール8館のうち、オンラインでのチケット購入が日本語以外でも可能なのは1館、フロアガイドが4か国語(日英中韓)で印刷されているのは1館、英語の案内放送があるのは2館、など訪日客の増加に対する対応についてはまだこれからの施設が多いことがわかりました。

意見交換の結果、訪日客のうち文化施設への来訪が期待できるのは団体客より個人客が中心で、中国語・韓国語等の多言語対応を急ぐよりも英語での対応の充実、特に公演情報の提供とチケット購入の仕組みの整備が重要であること。併せて文化や国民性の違いに呼応した鑑賞マナー向上の働きかけも必要。一方では訪日客が魅力を感じるコンテンツの提供こそが大切。といった課題が浮かび上がりました。

Activities

- ●10月1日 平成27年度第2回定例理事会 今年度事業の進捗報告等が行われました。
- ●10月13日-18日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性 化アウトリーチフォーラム事業 岐阜セッション 下呂市公演
- ●10月27日-11月1日 [協会受託事業] 公共ホール音楽 活性化アウトリーチフォーラム事業 岐阜セッション 飛騨 市公演
- ●11月3日-8日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化 アウトリーチフォーラム事業 岐阜セッション 東白川村公演
- ●11月10日 第2回経営懇談会 (詳細は2面参照)
- ●11月13日 Y-Classic第2回委員会 今年度のY-Classic(こども青少年クラシック音楽普及プロジェクト)調査研究の報告と、今後の取り組みについて意見交換を行いました。
- ●11月13日 「クラシック・コンサート制作 基礎講座」開催 に向けた調査研究委員会 今年度の基礎講座の開催に向けて、内容等について委員 会で検討がなされました。
- ●11月17日-22日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性 化アウトリーチフォーラム事業 岐阜セッション 美濃加茂 市公演
- ●11月24日 三役会 第3回定例理事会に向けた事前協議を行いました。
- ●11月24日-28日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性 化アウトリーチフォーラム事業 岐阜セッション 関市公演
- ●12月1日-5日 [協会受託事業] 公共ホール音楽活性化 アウトリーチフォーラム事業 岐阜セッション 岐南町公演
- ●12月3日 マネジメント部会ミーティング
- ●1月8日 制度改革小委員会
- ●1月12日 第1回ホール部会 (詳細は2面参照)
- ●1月15日 四役会、第3回定例理事会、新年会 (詳細は1面参照)



●宝くじドリーム館プレミアム・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。毎回立ち見の出る盛況ぶりです。



10月21日 東京

出演:大森潤子/ヴァイオリン(ミリオンコンサート協会所属) 白石光隆/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)



10月22日 大阪

出演:大熊理津子/マリンバ(プレルーディオ所属) 藤岡弘子/ピアノ



11月18日 東京

出演:奈良希愛/ピアノ(ミリオンコンサート協会所属)



11月19日 大阪

出演:Buzz Five /金管五重奏団(プロ アルテ ムジケ所属)



12月16日 東京

出演:田中靖人/サックス(プロ アルテ ムジケ所属) 荒川洋/フルート(コンサートイマジン所属) 新居由佳梨/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)



12月17日 大阪

出演:小野明子/ヴァイオリン(アスペン所属) 菊池洋子/ピアノ(AMATI所属)



1月20日 東京

出演: Duo Yamaguchi / ピアノ&チェロ (大阪アーティスト協会所属) 山口博明/ピアノ

山口博明/ピアノ 山口真由美/チェロ



1月21日 大阪

出演:福島青衣子/ハープ(ミリオンコンサート協会所属)

Relay Essay



渋谷道玄坂、「109」隣の「プライム」5階に「LIVING ROOM CAFE」を昨年の7月にオープン しました。フロア全体では1050平米と日本で最も広いライブカフェの一つであると思います。

平日ライブについてはお客様から300円のミュージックチャージをいただき、チップと共に全 額アーティストに渡しています。ライブの模様はUstreamでリアルタイムに配信されています。

そして日曜日のブランチには「サンデー・ブランチ・クラシック」というクラシックイヴェントを9月 より始めました。

コンセプトは「クラシックをもっと身近に、もっと気軽に!」 クラシックファンの底辺拡大が目

日曜日の午後、ブランチをしながらクラシックを聴く。一回の演奏は30分。しかもミュージック チャージ料は500円。お子さん連れもOKです。

初回は若手で今注目のピアニスト「反田恭平」さん。本人の「こういう所でやってみたい」という希望もあり、カフェ初のクラシック演奏。お客 さんの反応は?

第2回目に出演した「松田理奈」さんも下見を兼ねて、当日聴きにきてくれまして、ブログにはその模様がこう書かれていました。

「今日はここで、初めてのクラシックコンサート開催。ということで前々から娘と一緒に行こうと思っていました。初回はいま大注目のピアニスト 反田恭平くん。あの曲たちを生音でしかも私もなかなか経験のないこの位置で聴けました。ふらっと行ってものすごいものを聴ける。しかも子供 とお食事をいただきながら!ものすごいカフェが誕生したものです。渋谷の地下道通って行けるのもママとしてはポイント高すぎです。」

その後、ヴァイオリンの松田理奈さん、ギターの村冶奏一さん、昨年12月からは毎週の企画となり、チェロの新倉瞳さん、クラシック サック スの上野耕平さん等を展開。年明け最初は、ソプラノ歌手の田村麻子さんが出演してくれました。公演ごとにお客様が増えていっています。

グランドピアノも入りましたので、ぜひ一度「サンデー・ブランチ・クラシック」に気軽に遊びに来てください。お待ちしております。 <問い合せ>イープラス・クラシック担当 吉川いづみ

> 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 理事 株式会社イープラス 代表取締役社長 橋本 行秀



ピティナ・ピアノ曲事典

登録作曲家約1,000人、登録曲3万5千曲超

古今東西のピアノ曲を集めた無料データベースです 楽曲解説、演奏動画を数多く提供中 閲覧数は年間約 2,000 万 PV 「鍵盤楽器事典」もはじめました

ピアノ曲事典



検索 www.piano.or.jp/enc/



広告募集中

発行部数:500部

配布対象:協会会員・関係団体・官公庁等 年4回発行(1月、4月、7月、10月予定)

料金:1枠(天地58mm×左右92mm)1万円(消費稅別)

お問い合せ:一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

TEL. 03-5719-7601 E-mail. info@classic.or.jp

花とみどりのギフト券のご紹介

「花とみどりのギフト券」は誰からも愛される「お花の商品券」です。 全国のギフト券取扱花店・園芸店でご利用できます。 500 円券と 1000 円券の 2 種類があります

ホームページにて取扱店が検索できます 花とみどりのギフト券 検索



からはこちら⇒



★3万円分の「花とみどりのギフト券」を無償提供★

3万円分のギフト券を無償提供させていただきます。コンサート等開催時の一般生活者向けポスター・チラシ等に「花とみど りのギフト券」を掲載下さい。 例: コンサートにご来場の方に抽選で3,000円分のギフト券を10名にプレゼント等...

*配布数によっては、ご提供できない場合もございますので、あらかじめご了承願います。

【お問合せ先】 一般社団法人 JFTD ギフト券課 担当:向山 電話: 03-5436-9228



花とみどりのギフト券

What's New

今後の活動予定

- ●2月2日 公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム 事業 広島セッション 派遣アーティスト第1次選考 「本会制作協力事業」
- ●2月5日 第3回経営懇談会
- ●2月20日 公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラ ム事業 広島セッション ガラコンサート (於:ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール)

[本会制作協力事業]

- ●2月22日 関西地区連絡協議会 (於:ザ・シンフォニーホール)
- ●3月3日 公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム 事業 広島セッション 派遣アーティスト第2次選考 (於:昭和音楽大学 南校舎 ユリホール) [本会制作協力事業]
- ●3月12日~13日 第2回「クラシック・コンサート制作 基礎講座」クラシック・コンサートの舞台裏 すべて見せ

(於:昭和音楽大学 北校舎5階 ラ・サーラ・スカラ) (詳細は2面参照)

●3月25日 第4回定例理事会

全くじドリーム館プレミアム クラシック コンサート

中鉢聡/テノール(日本オペラ振興会所属) 浜まゆみ/マリンバ(プロ アルテ ムジケ所属) 大熊理津子/マリンバ(プレルーディオ所属)

2月18日 大阪

大石将紀/サクソフォン(オカムラ&カンパニー所属)

3月7日 東京

「プレミアム・クラシック ランチタイム スペシャルコンサート 佐渡裕とスーパー キッズオーケストラによる特別演奏会」

特別ゲスト:中鉢聡/テノール

3月17日 大阪

「プレミアム・クラシック トワイライト スペシャル ガラ コンサート」 渡邊史/ソプラノ(二期会21所属)

羽山晃生/バリトン(二期会21所属)

高橋多佳子/ピアノ(ミリオンコンサート協会所属)

※4月以降も開催いたします



クラシック音楽事業ガイド 2015-2016

これは便利!

クラシック音楽関係者必須のガイド・ブック



●日本のクラシック音楽活動を担う音楽事務所、コンサートホール、音楽 関連公益法人など、本協会会員の98法人の紹介。さらに、●アーティス ト一覧 ●関連機関団体名簿 ●全国のコンサートホール名簿 ● クラシック音楽活動をサポートする企業各社の広告 など、今すぐ役立 つ情報がコンパクトにまとめられています。全国の大手楽譜・音楽書取 扱店ほか、協会事務局でも発売中。

(隔年発行につき、次回は2017年発行予定)

定価■本体952円+税 発行■一般社団法人日本クラシック音楽事業協会



音楽とともに働きたい人の必携書!! クラシック・コンサート制作の

基礎知識 好評発売中

クラシック・コンサート企画・制作の基本となる 実践テキストが完成しました。 実践経験豊かな第一線で活躍中の プロデューサー、ディレクターら15名による 渾身の執筆です。

定価■2.160円(本体2.000円+税)お申込み・お問合わせは事務局まで。

発行**■株式会社ヤマハミュージックメディア**

制作

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

心の復興音楽基金 ~東日本大震災の被災地に音楽を届ける支援金~



心の復興音楽基金

心の復興音楽基金[運営:日本クラシック音楽事業協会内]では、東日本大震災の被 災地に赴いて演奏活動等を行う音楽家に対して必要経費(交通費・宿泊費、 調律費等)を助成する事業を行っています。

〈2016年度前期の事業について〉 対象: 2016年4月1日~2016年9月30日の期間に実施される活動

応募期間 2016年2月1日(月)~2月29日(月)必着

結果通知 2016年3月18日(金)

助成金額 1件あたり30万円を上限として支援総額120万円前後を予定

助成条件 助成内定した活動について、心の復興音楽基金の規定を遵守いただく他、事業完了後適切な活動報告書を提出いただける事

また、日本クラシック音楽事業協会会員からの推薦を必要とします

詳細な要項、応募用紙のダウンロードは日本クラシック音楽事業協会ウェブサイトをご覧下さい。http://www.classic.or.jp/p/fukko.html



CLASSIC

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、65年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・ 創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者 が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けて「JAPAN CLASSIC FESTIVAL」や、「こども青少年普及プロジェクト」等の普及事業を開催する他、 人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

音楽文化の発展の為の事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事等も積極的に展開しています。



正会員〈平成28年1月31日現在〉

朝日新聞社企画事業本部・浜離宮朝日ホール

(株)アスペン

(株)アートクリエイション

(株)AMATI

いずみホール

(株)1002

エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)

(株)NHKプロモーション

(有)大阪アーティスト協会

(株)音楽芸術家協会

(株)音楽事務所サウンド・ギャラリー

(株)音楽之友社

(公社)関西二期会

(有)クラシック名古屋

(株)クリスタル・アーツ

コンサートイマジン

(株)ザ・シンフォニーホール

(株)ザ・スタッフ

(株)CBCテレビ 事業局事業部

(株)シド音楽企画

(公財)ジェスク音楽文化振興会

(株)ジャパン・アーツ

(有)新演奏家協会

(一社)全日本ピアノ指導者協会

(株)東急文化村

(公財)東京オペラシティ文化財団

(株)東京コンサーツ

東京労音

伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ

(株)二期会21

(公財)日本オペラ振興会

ハーモニージャパン(株)

(株)パシフィック・コンサート・マネジメント

(株)ブライトワン

ブラームスホール協会

(株)プレルーディオ

(株)プロ アルテ ムジケ

(株)ミツマ・ミュージックプロダクツ

(株)ミリオンコンサート協会

(一財)民主音楽協会

替助会員〈平成28年1月31日現在〉

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール

(株)朝日放送 イベント事業部

(有)アートリンクス

(有)アルデンテ・ミュージック・トーキョー

(株)イープラス

上野学園石橋メモリアルホール

(株)王子ホール

(株)オカムラ&カンパニー

(株)オフィス・フォルテ

(株)オペラ王国社

(株)カメラータ・トウキョウ

(株)クオラス

Kトレーディング(株)

コジマ・コンサートマネジメント

サントリーホール (一社)JFTD (学)尚美学園

昭和音楽大学

スタインウェイ・ジャパン(株) (有)ソナーレ・アートオフィス (公財)ソニー音楽財団

第一生命ホール

(株)旅工房 国際旅行事業部

(株)中京テレビ事業

(株)TBSテレビ

(株)デザイン・グリッド

(株)テレビ朝日 総合ビジネス局

(株)テレビ東京 営業局 営業・事業センター イベント事業部

(株)テレビマンユニオン 音楽事業部

(株)電通ミュージック・アンド・エンタテインメント

東海テレビ放送(株)

(株)東京MDE(月刊ぶらあぼ)

(株)東京国際フォーラム

東武トップツアーズ(株)関西支社

(公財)都民劇場

ナカダ音楽事務所

日本経済新聞社文化事業局文化事業部

日本経済新聞任又10 (株)ノジリスタジオ Hakuju Hall

ぴあ(株)

兵庫県立芸術文化センター

(公財)びわ湖ホール

フェスティバルホール

(株)フリーウェイ

(株)フロレスタン

毎日新聞社事業本部

(株)毎日放送事業局

(株)松尾楽器商会 三重県文化会館

三井住友海上しらかわホール

宗次ホール

ヤマハ(株)

(一財)ヤマハ音楽振興会

横浜みなとみらいホール

読売新聞社東京本社文化事業部

(公財)ロームミュージックファンデーション

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

〒141-0031 東京都品川区西五反田8丁目1番1号 鈴友ビル4F TEL:03-5719-7601 FAX03-5719-7603 URL: http://www.classic.or.jp e-mail: info@classic.or.jp